

2000年1月から2016年12月の間に京大病院で治療を受けられた患者さんへ

【情報公開文書】 疫学研究の実施についてのお知らせ

京都大学医学部附属病院医療情報企画部では、病気の診断や治療の向上を目指して、実際に治療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますのでご理解の程お願いいたします。

2017年3月23日

2019年3月 1日更新

研究計画名

診療記録データを利用した投薬判断支援システム構築の試み

研究の意義・目的

本研究の目的は電子カルテデータを利用し、医師の投薬判断を支援するシステムを構築することを目的とします。本試みによって、医師が投薬判断をする際に有用な情報を参考情報として提示することができるようになると期待されます。

研究の方法

研究対象は、京都大学医学部附属病院（以下、京大病院）の電子カルテデータです。京大病院の電子カルテは平成12年に導入されており、平成12年から平成28年の電子カルテデータが対象となります。

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の承認を受けて実施されており、研究期間は2017年6月12日から2020年9月30日です。

なお、下記問い合わせ先に問い合わせいただくことで、本研究の研究計画書および研究の方法に関する資料を入手閲覧できます。（ただし、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）

研究機関名 京都大学

個人情報の保護について

本研究では個人情報（個人が特定できるような氏名・生年月日などの情報）はわからないように匿名化されたデータのみを用いて研究します。また、取り扱うデータは文部科学省・厚生労働省の指針に従い厳重に管理いたします。

本研究に関する問い合わせ先

京都大学医学部附属病院 医療情報企画部（電話 075-753-7701）（研究責任者 黒田 知宏）あるいは、京都大学医学部附属病院相談支援センター（電話 075-751-4748）で受け付けます。